

## （公財）神戸大学六甲台後援会だより

（59）

### 自然の猛威

9月及び10月の台風15号及び19号並びに10月25日の大雨で被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。特に今年は、東北及び関東甲信越、東海の一部において、多くの市区町村に災害救助法が適用されています。相次ぐ水害により被害が拡大し、現在も避難生活を余儀なくされている方々がいらつしやるこのことです。一昨年は、梅雨から初秋にかけて、西日本、特に阪神地区でも集中豪雨や台風の猛威によって被害にあわれ、避難生活を余儀なくされた方も多くおられました。神戸大学でも大雨によって土砂が道路に流れ出すような被害も発生しました。それが東の方向に移動したような状況になっています。まさに近年の異常気象では思いもよらぬ事態が発生すること、昨年の流行語大賞には「計画運休」や「命を守る行動を」など、まさに自然災害に関連する言葉がノミネートされるような状況です。

しかし実は、「計画運休」という言葉は、一昨年も阪神地区ではしばしば聞かれた言葉であり、そのために関西の多くの大学では講義が休みになることはしばしばあったのですが、一昨年ではなく昨年ノミネートされたというのは、流行語も東日本、特に東京を中心に日本という国は動いているという点をいみじくも示すものになっています。「計画運休」により突然講義が休講になって帰宅を促されたり、期末試験の延期を余儀なくさ

れた経験をした筆者から見れば、何を今頃、という感がないではありません。ただいずれにせよ、関西空港がクローズになった結果、飛行機が運休になり中国からの帰国を2日延期しなければならなくなった筆者の経験からも、近年は自然の猛威をまさに身をもって体験するような状況になっており、以降、令和になってさらに台風をはじめとしてゲリラ豪雨などの自然現象には注意をしなければならぬように思われます。

### 六甲台の近況報告

その大雨の翌日、10月26日（土）には、六甲台キャンパスだけでなく、神戸大学全体で、第14回神戸大学ホームカミングデイが開かれました。このホームカミングデイの直前には、開設から今年でちょうど10年目を迎えたベルギー・ブリュッセルの神戸大学ブリュッセル・ヨーロッパセンターでの10回目の記念シンポジウムが開催されていたこともあり、大学関係者が帰国するための飛行機が運休にならないか、また、大雨による鉄道「計画運休」が行われないかが懸念され、開催が一時危ぶまれることもあったのですが、関係者は無事に帰国し、「計画運休」もなく、無事に開催にこぎつけたという状況にあったようです。

ホームカミングデイ当日、午前中は、六甲台キャンパスの出入光佐三記念六甲台講堂で記念式典が開催され、まず武田廣学長挨拶に始まり、坂井信也（経済・昭45年卒）学友会会長による同窓会代表挨拶に続き、今年「日本の死因究明システム」神戸と監察医制度」と題する記念講演が医学部卒業（昭56卒）の福永龍繁氏によって行われました。その後、ランチ・パーティ

一をはさみ、午後からは六甲台学部企画として、やはり六甲台講堂で株式会社アシックス代表取締役会長CEOの尾山基氏による「スポーツビジネスの現状と今後」人々をささえる最新のテクノロジー」と題する講演が行われ、多くの卒業生が参加されました。引き続きアカデミア館において懇親会を開き多くの方々との世代を超えた交流が繰り広げられていました。前述のとおり、前日からの大雨のため、開催が一時危ぶまれましたが、当日は雨も上がり、曇天ではありましたが、大学全体で1、900名の卒業生・教職員・学生が参加し、六甲台キャンパスでは学生企画の露店や子供向けゲームも行われ、賑やかな一日となりました。

なお現在は、ちようど学部の第3クォーターの講義期間が終了し、期末試験の真つ最中になっています(11月下旬現在)。大学院では後期の講義期間が続いていることもあり、キャンパスには学生が溢れているような状況で、活気のある神戸大学六甲台キャンパスになっています。

いつも皆さまのご寄附誠にありがとうございます

前号で報告させて頂いた後も、本号締切日(11月11日現在)までに左記のとおり多くの皆様から貴重なご寄附を頂きましたのでご報告させていただきます。

金額別に確井順様(平元経済)、吉田道俊様(昭48経済)、榊本幸男様(昭30経営)、土田裕様(平25経営)、各5千円、柳生秀人様(昭43経営)、山根木堅之様(昭54法)、播本雅次様(昭28)、鈴木義一様(昭37経営)、津田明様(昭49経営)、田口藤

造様(昭28)、木下武様(昭33経営)、鳥原和憲様(昭41経済)、笥朋子様(平3法)、長谷川博様(昭46経済)、藤原潤一様(昭46法)、太田義人様(昭51経営)、樋口俊夫様(昭43法)、酒井孝栄様(昭36経済)、高橋宣光様(昭40法)、各1万円、笹倉伊佐生様(昭44経済)2万円、堤文男様(昭33経営)、川本正彦様(昭32経済)、杉岡治様(昭52法)、各3万円、岡部幸夫様(昭47経済)、竹川清様(昭51経営)、佐々木淳一様(昭54経済)、各5万円、匿名様(昭28)、宮野淳様(昭42経営)、各10万円、鶴浩一様(昭32経済)15万円。誠にありがとうございます。

加えて、毎年、社会科学系4研究科及び経済経営研究所の先生方にお願ひしているご寄附についても次のとおり頂きました。部局順に法学研究科先生方56名の16万8千円、経済学研究科先生方36名の11万8千円、経営学研究科先生方54名の16万2千円、国際協力研究科先生方22名の6万6千円、経済経営研究所先生方22名の6万6千円です。毎年、先生方には大変ありがとうございます。

お陰様で、本号で新たにご報告できる寄附金額は136万円になりました。令和元年度累計は730万6千円です。今後ともどうかよろしくご協力のほどお願い申し上げます。

毎回お願いしています寄附金の送り先は左記のとおりです。よろしくお願ひ申し上げます。

◎銀行送金の場合(銀行からの連絡が遅く、領収書送付が遅れないようにするため、お葉書でも電話・FAXでも結構ですから、送金のことについて事務局にご一報ください)

銀行名 三井住友銀行六甲支店

口座番号 普通預金 4069496

口座名義 公益財団法人神戸大学六甲台後援会

◎郵便振替の場合(通信欄に卒業年次と出身学部をご記入ください)

口座番号 00980-9-116772

口座名義 公益財団法人神戸大学六甲台後援会

〒657-0068

神戸市灘区篠原北町4-11-5

公益財団法人神戸大学六甲台後援会事務局

電話・FAX(078) 861-3013

E-mail:k-kenkai@rokkodafund.com

